

■平成29年度3月補正予算の概要

【一般会計】

今回の補正内容は、収入及び事業費の確定による補正をするとともに、年度末に至って不足が見込まれる経費を計上しています。また、公共施設整備保全基金や子ども・子育て基金等への積立金も計上しています。

歳入の主な補正は、当初予算で財源措置をしていた財政調整基金及び庁舎建設基金からの繰入金を減額しています。また、市税において、市たばこ税については減額するものの、個人市民税、法人市民税及び固定資産税については増加が見込まれることから、市税全体では増額をしています。

地域経済対策の一環として翌年度工事(平成30年度当初予算分)を早期に発注することにより、年度間の狭間の事業量を確保すること等を目的とした特別早期発注(ゼロ市債)を、5,053万円の債務負担行為として設定しています。

平成28年度一般会計の3月補正までとの比較では、28億17万4千円(3.3%)の増加となっています。

補正額 8億5,375万円(一般会計予算総額:870億517万円)

(単位:千円、%)

	28年度 3月補正まで	29年度 12月補正まで	29年度 3月補正	29年度 予算現計	28年度 3月補正まで との比較	増減率
一般会計	84,204,996	86,151,420	853,750	87,005,170	2,800,174	3.3

【競輪事業特別会計】

事業費の確定見込により、車券発売収入の減額などとともに、開催に必要な経費の減額をしています。また、事業の完了に伴い、メインスタンド等整備事業(建築工事等)及び競走路改修事業の継続費の補正をしています。

【国民健康保険事業特別会計】

歳入においては一般被保険者国民健康保険税の減額などをするほか、歳出においては事業費の確定見込による一般被保険者療養給付費保険者負担金の減額などを行っています。

【介護保険事業特別会計】

介護サービス及び介護予防事業の利用実績等により、歳入歳出予算において増減の措置をしています。

【水産物地方卸売市場事業特別会計・後期高齢者医療事業特別会計】

事業費の確定などに伴う措置をしています。

【下水道事業会計】

特別早期発注(ゼロ市債)を、1億7,400万円の債務負担行為として設定しています。

平成 29 年 度 各 会 計 別 予 算 総 括 表

(単位:千円)

区 分		既定予算額 (12月補正まで)	補正予算額 (3月補正)	計
一 般 会 計		86,151,420	853,750	87,005,170
特 別 会 計	競 輪 事 業 特 別 会 計	31,876,326	△ 3,235,571	28,640,755
	国民健康保険事業特別会計	33,973,930	△ 275,129	33,698,801
	水産物地方卸売市場事業特別会計	15,706	0	15,706
	介護保険事業特別会計	18,567,307	199,866	18,767,173
	後期高齢者医療事業特別会計	3,090,000	172,169	3,262,169
	計	87,523,269	△ 3,138,665	84,384,604
企 業 会 計	病 院 事 業 会 計	17,094,000		17,094,000
	下 水 道 事 業 会 計	14,156,972	0	14,156,972
	計	31,250,972		31,250,972
合 計		204,925,661	△ 2,284,915	202,640,746

平成29年度一般会計歳入歳出予算現計款別表

(歳入)

(単位:千円、%)

款別	区分	既定予算額 (12月補正まで)	補正予算額 (3月)	計	構成比
1	市 税	42,911,358	684,302	43,595,660	50.1
2	地 方 譲 与 税	477,000		477,000	0.5
3	利 子 割 交 付 金	60,000		60,000	0.1
4	配 当 割 交 付 金	160,000		160,000	0.2
5	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	180,000		180,000	0.2
6	地 方 消 費 税 交 付 金	4,270,000		4,270,000	4.9
7	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	40,000		40,000	0.0
8	自 動 車 取 得 税 交 付 金	140,000		140,000	0.2
9	地 方 特 例 交 付 金	217,000		217,000	0.2
10	地 方 交 付 税	750,000		750,000	0.9
11	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	45,000		45,000	0.1
12	分 担 金 及 び 負 担 金	1,029,139		1,029,139	1.2
13	使 用 料 及 び 手 数 料	1,527,573	4,850	1,532,423	1.8
14	国 庫 支 出 金	13,452,958	△ 207,848	13,245,110	15.2
15	県 支 出 金	5,464,760	31,212	5,495,972	6.3
16	財 産 収 入	102,036	1,214	103,250	0.1
17	寄 附 金	24,391	7,225	31,616	0.0
18	繰 入 金	3,121,501	△ 1,119,344	2,002,157	2.3
19	繰 越 金	1,597,946	1,759,837	3,357,783	3.9
20	諸 収 入	3,362,958	21,902	3,384,860	3.9
21	市 債	7,217,800	△ 329,600	6,888,200	7.9
	計	86,151,420	853,750	87,005,170	100.0

(歳出)

(単位:千円、%)

款別	区分	既定予算額 (12月補正まで)	補正予算額 (3月)	計	構成比
1	議会費	460,774	1,704	462,478	0.5
2	総務費	8,782,195	631,424	9,413,619	10.8
3	民生費	37,432,719	628,216	38,060,935	43.7
4	衛生費	7,803,768	△ 8,192	7,795,576	9.0
5	労働費	232,887		232,887	0.3
6	農林水産業費	734,257	17,768	752,025	0.9
7	商工費	1,988,927		1,988,927	2.3
8	土木費	11,574,921	△ 901,331	10,673,590	12.3
9	消防費	2,555,477	△ 7,852	2,547,625	2.9
10	教育費	8,367,341	437,676	8,805,017	10.1
11	公債費	5,419,717	51,774	5,471,491	6.3
12	諸支出金	630,000		630,000	0.7
13	予備費	108,830	2,563	111,393	0.1
14	災害復旧費	59,607		59,607	0.1
	計	86,151,420	853,750	87,005,170	100.0

[一般会計補正予算の主な事業]

・議会庶務事業(170万4千円)

支給率の引上げによる議員期末手当の増額

・財政調整基金積立事業(477万3千円)

市民活動のための指定寄附金等の財政調整基金への積立て

・公共施設整備保全基金積立事業(5億5,135万円)

庁舎及び文化ゾーン駐車場行政財産使用料等の公共施設整備保全基金への積立て

・庁舎建設基金積立事業(9万4千円)

利子組入れ分の庁舎建設基金への積立て

- ・電子計算機運用管理事業(△8,157万4千円)
事業費の今後の見込みにより、委託料等を減額
- ・放置自転車等対策事業(339万円)
事業費の今後の見込みにより、補助金を増額
- ・防災訓練強化事業(5万円)
災害対策のための指定寄附金を活用して防災啓発用DVDを購入するための経費
- ・新庁舎建設事業(△3億1,949万9千円)
事業費の確定により工事費等を減額し、あわせて継続費の年割額を変更
- ・国県支出金等返還金(4億7,441万6千円)
事業の精算等に伴って発生した国県支出金等の返還金を増額
- ・固定資産税賦課事業(△267万8千円)
市町村広域行政助成事業助成金により事業を行うため、負担金を減額
- ・選挙管理委員会庶務事業(110万2千円)
国民投票システムの検証作業を行うための経費
- ・地域福祉推進事業(67万2千円)
社会福祉のための指定寄附金を活用して町内福祉村の備品等を購入するための経費
- ・福社会館等管理運営事業(8万7千円)
社会福祉のための指定寄附金を活用して南部福社会館のロビーチェアを購入するための経費
- ・高齢福祉庶務事業(16万8千円)
社会福祉のための指定寄附金を活用して袖ヶ浜ダイサービスセンターの車椅子を購入するための経費
- ・障がい者在宅福祉サービス事業(2億3,453万7千円)
事業費の今後の見込みにより扶助費等を増額
- ・就労移行・就労継続支援事業(3,037万1千円)
事業費の今後の見込みにより扶助費を増額
- ・障がい者福祉対策事業(159万7千円)
社会福祉のための指定寄附金を活用して講習会開催用備品等を購入するための経費及び事業費の今後の見込みにより委託料を増額

- ・民間保育所施設整備支援事業(△3,910 万円)
事業費の今後の見込みにより補助金を減額
- ・特別保育拡充事業(△2,735 万 6 千円)
事業費の今後の見込みにより補助金を減額
- ・民間保育所助成事業(△4,974 万 4 千円)
事業費の今後の見込みにより補助金等を減額するとともに、国補正予算に係る ICT 化推進
などへの補助金を措置
- ・児童発達支援等事業(6,287 万 5 千円)
事業費の今後の見込みにより扶助費を増額
- ・子ども・子育て基金積立事業(3 億 5,104 万 7 千円)
子ども・子育て施策の充実及び安定を図るための子ども・子育て基金への積立て
- ・保育所運営費等扶助事業(2 億 6,713 万 8 千円)
事業費の今後の見込みにより扶助費を増額
- ・母子保健事業(△819 万 2 千円)
事業費の今後の見込みにより嘱託員賃金を減額
- ・漁港施設維持管理事業(1,300 万円)
国の補助金を活用し、漁港施設の機能保全を図るための経費
- ・河口対策事業基金積立事業(500 万円)
漁港施設使用料の河口対策事業基金への積立て
- ・地籍調査(官民境界確定)事業(△505 万 5 千円)
事業費の今後の見込みにより委託料を減額
- ・道路施設維持管理事業(△3,168 万円)
事業費の今後の見込みにより工事費を減額
- ・道路施設改修事業(△2 億 2,000 万円)
事業費の今後の見込みにより工事費を減額
- ・狭あい道路整備事業(△5,770 万円)
事業費の今後の見込みにより用地費等を減額
- ・自転車通行帯整備事業(△2,700 万円)
事業費の今後の見込みにより工事費を減額

- ・幹線道路整備事業(△7,900 万円)
事業費の今後の見込みにより用地費等を減額
- ・幹線道路整備事業(市庁舎周辺道路)(△176 万 7 千円)
事業費の今後の見込みにより工事費を減額し、あわせて継続費の年割額を変更
- ・橋りょう震災対策事業(△1 億 8,800 万円)
事業費の今後の見込みにより工事費等を減額
- ・橋りょう長寿命化修繕事業(△1 億 5,000 万円)
事業費の今後の見込みにより工事費等を減額
- ・生活交通確保対策事業(△413万6千円)
事業費の今後の見込みにより委託料を減額
- ・ツインシティ整備推進事業(△1 億 2,800 万円)
事業費の今後の見込みにより負担金等を減額
- ・街路整備事業(△960 万円)
事業費の今後の見込みにより用地費等を減額
- ・みどり基金積立事業(112 万円)
利子組入れ分のみどり基金への積立て
- ・平塚競技場バックスタンド増築事業(△51 万 3 千円)
事業費の今後の見込みにより工事費等を減額し、あわせて継続費の年割額を変更
- ・消防分団運営事業(294 万 8 千円)
事業費の今後の見込みにより報償費を増額
- ・風水害対策事業(△1,080 万円)
事業費の今後の見込みにより負担金を減額
- ・小学校学校図書館図書充実事業(5 万円)
教育振興のための指定寄附金を活用し、図書を購入するための経費
- ・中学校大規模改修事業(4 億 3,762 万 6 千円)
国の補正予算に係る補助金を活用して、外壁改修等の大規模な改修工事を実施することによる工事費等の増額
- ・長期債元金償還金(5,177 万 4 千円)
今後の見込みにより地方債元金償還金を増額